

寄贈品コーナー

# 平塚の植物誌 ～守矢淳一コレクションより～

2010年7月31日(土)～9月10日(金)

守矢淳一氏は平塚市内の小学校で教鞭をとりながら、平塚市内の植物調査を続けて来られました。当博物館建設準備室時代には調査委員として、その後も長期に渡って多くのお力添えをいただきました。また、多くの方に植物観察の魅力を伝え、後進を育てて来られた方でもあります。残念ながら、2009年10月にご逝去され、享年90歳でした。

守矢氏には、平塚市博物館建設準備室時代に刊行していた広報誌に「平塚の野外植物」という記事を9回に渡って連載していただきました。また、平塚市内の植物の目録として「平塚市野外植物目録(1979)」を執筆していただきました。その中ではシダ植物、種子植物を合わせて919種類が記録されています。目録に記載された919種類の記録の基となった資料約900点を証拠標本として博物館に寄贈していただくことができ、それらは平塚市博物館の貴重な基礎資料となっています。その後も、平塚市やその周辺の植物資料を多く収めていただいております。守矢氏によって採集された標本は7000点を超え、現在の博物館の植物標本のおよそ1割にあたります。守矢氏は平塚市の植物調査の先駆者で、その記録や標本は平塚市の自然を考えるとときの基礎になっています。



ひらつか野の花 上巻(1989)  
守矢淳一著



博物館協議会委員時の守矢氏  
(1994年撮影)

今回の展示では、博物館準備室時代に守矢氏に執筆していただいた連載などの著作を振り返りながら、この度寄贈された守矢氏の標本を紹介します。